

子どもの救急ガイドライン

こんな時どうすればよいの？

夜間や日曜・祝日に子どもが病気になったらどうすればよいのでしょうか？
かかりつけの先生はお休みです。相談する相手もありません。
救急にすぐに行くべきか、明日まで待っても良いのか不安でたまりません。
そんな時、このパンフレットをご利用ください。救急受診の目安を提供します。
いつも手元に置いていてください。

兵庫県医師会・兵庫県

受診を考える前に

1. 症状だけでなく、子どもの健康状態についてもチェックしましょう。

- 食欲はありますか？
- 機嫌はいいですか？
- 睡眠はできていますか？
- 便は出ていますか？ いい便ですか？

これらの健康状態がよければ、ほとんどの場合心配はありません。



2. まずは相談

①「小児救急医療電話相談」にかかけましょう。

プッシュ回線 **#8000**
ダイヤル回線、携帯電話、IP電話 **078-731-8899**
月曜日～土曜日 18:00～24:00
日・祝・年末年始 9:00～24:00

②インターネット相談もあります。

おかあさんのための救急&予防サイト <http://kodomo-qa.jp/>

3. 普段から救急の場合の受診先を確認しておきましょう。

かかりつけ医や地元の医師会が消防に問い合わせしてください。



緊急性 について

このパンフレットでは緊急性を3段階に分けました。

- 緊急1度** すぐに救急車を呼ぶ
- 緊急2度** 救急センターを受診する（救急車までは必要ない）
- 緊急3度** 翌日まで待ってかかりつけ医にみってもらう



※救急を受診される場合は、おうちでの状況をメモ書きしてもっていきましょう。

症状別受診ガイドライン

熱がでた
(38.5℃以上)



3ヶ月未満の赤ちゃんの発熱

緊急2度です。

すぐに受診してください。

この時期の赤ちゃんは重症であっても症状が目立ちません。



3ヶ月以上の乳幼児の発熱

次の症状が見られますか？

- 元気がなく、ぐったりしている
- 12時間以上おしっこがでない
- 眠ってばかりで、あやしても笑わない
- 水分を受け付けない
- けいれんをした
- 吐いて頭痛を訴える
- 呼吸が苦しそう

ひとつでもあれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。

そうでなかったら **緊急3度** です。翌日まで待ってください。



咳がでた
息苦しい



次の症状が見られますか？

- 声がかすれる、オットセイの鳴き声みたいに咳き込む
- ゼーゼー、ヒューヒューという
- 苦しくて肩で息をしている、呼吸が速い
- 苦しくて横になれない
- ぐったりしている
- くちびるや口の周りが紫色

ひとつでもあれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。

そうでなかったら **緊急3度** です。翌日まで待ってください。



お腹が痛い



次の症状が見られますか？

- お腹がパンパンにふくらんでいる
- またの付け根、陰のう部がはれて色が変わっている

ひとつでもあれば **緊急1度** です。すぐに救急車を呼びましょう。

その他、次の症状が見られますか？

- 便に血がまじっている
- 不機嫌が続く、10分おきくらいに痛がる
- 発熱伴う
- だんだん痛み(痛そうな様子)がひどくなる、我慢できない
- さわると嫌がる

ひとつでもあれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。

そうでなかったら **緊急3度** です。翌日まで待ってください。



吐いた



次の症状が見られますか？

- 哺乳のたびに繰り返し勢いよく吐く
- お腹を痛そうにしている
- 機嫌が悪く繰り返し泣く
- お腹が張っている
- 血液や緑色のものを吐いた
- 元気がない
- 何回も下痢をしたり、便に血がまじっている
- ボーっとしていたり、ちょっとした刺激で過敏に反応する
- いつもと違う



ひとつでもあれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。

けいれん(ひきつけ)



次の症状が見られますか？

- 10分以上たってもけいれんが止まらない
- けいれんが止まっても意識がもどらない
- くちびるの色が紫で呼吸が弱い

ひとつでもあれば **緊急1度** です。すぐに救急車を呼びましょう。

その他、次の症状が見られますか？

- けいれんがとまったが5分以上続いた
- はじめてのけいれん
- 生後6ヶ月未満の乳児
- 6歳以上の小児
- けいれん時の熱が38℃以下
- 何度も繰り返しけいれんをする
- けいれんに左右差がある(半身だけけいれんをする等)
- 嘔吐、失禁(おしっこがもれる)を伴う



ひとつでもあれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。

※通常のひきつけは、数分で治まりますので何分くらい続いたのが良く観察しておきましょう。

※あわてて口の中に指や箸をいれたり、大声で叫んだり体をゆすったりしないでください。

じんま疹



次の症状が見られますか？

- ぐったりしている
- 顔や頸部(首のまわり)がはれてきた
- 声が出ない

ひとつでもあれば **緊急1度** です。すぐに救急車を呼びましょう。

その他、次の症状が見られますか？

- かゆみが強い
- 腹痛や関節痛をともなう発疹がでてきた
- 高熱が出ている

ひとつでもあれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。





次の症状が見られますか？

- 子どもの手のひら10個以上のひろさである
- 皮膚の色が黒くなったり、白くなっている

ひとつでもあれば **緊急1度** です。すぐに救急車を呼びましょう。



その他、次の症状がありますか？

- 子どもの手のひら10個より小さいが、水疱（水ぶくれ）が出来ている
- 水疱（水ぶくれ）がすでに破れている

ひとつでもあれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。

赤いだけならば、とにかく流水（水道水を流しっぱなしにして）で最低20-30分冷やしてください。



次の症状が見られますか？

- 呼びかけても反応がない
- 呼吸が弱く、咳き込んで苦しそう

ひとつでもあれば **緊急1度** です。

すぐに救急車を呼びましょう。

その他、飲み込んだものによって処置が違います。下記にご相談ください。

日本中毒情報センター 大阪中毒110番 **072-727-2499**



次の症状が見られますか？

- 呼びかけても反応がない
- けいれんをしている
- 吐く
- 意識はあるが、反応が鈍い、うとうとしている
- 目や耳から出血している

ひとつでもあれば **緊急1度** です。すぐに救急車を呼びましょう。

その他、次の症状があれば **緊急2度** です。すぐに受診してください。

- 頭を打った直後に意識喪失があったが、一分以内に戻った



新型インフルエンザは、季節型と同じで、発熱や咳や嘔吐で始まります。発熱などで新型インフルエンザを疑ってもすぐに受診しなければならないわけではありません。症状が軽ければ、自宅で様子を見て、翌日かかりつけ医に見てもらってください。

次の症状があるときは時間外でもすぐ受診してください。

- 呼吸が早い、苦しそう
- 顔色が悪い（土気色、青白いなど）
- 嘔吐下痢が続いている
- 落ち着きが無い、遊ばない、反応が鈍い
- ひきつけた
- 異常な言葉やしぐさを繰り返す



強い解熱剤は、インフルエンザ脳症の予後を悪くしますので、解熱剤の使用については必ずかかりつけ医に相談しておきましょう。

※季節型インフルエンザに関しても注意点は同じです。